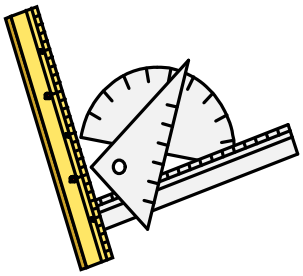
旭川市立神居東小学校　学校だより

ぬくもり

旭川市神居1条17丁目　TEL 62-2932　令和 5 年 10 月 31 日発行　第 7 号

雑　感　～距離や広さの感覚～

校長　岡田　亮二



小学校の算数では、「ものさし」や「分度器」を使って、長さや角度を測る学習をします。距離や角の大きさは、実際に測るという体験をとおして感覚を身に付けさせることが大切です。その感覚をもとに、広さ（面積）へと学習が進んでいきます。中学校では、「ものさし」や「分度器」は基本的に使いません。使うのは、「定規」です。「定規」は線を引く道具で、「ものさし」は長さを測る道具です。つまり、中学校の数学では、ほとんど長さは測らないので、小学校でのこの学習は、とても大切だと思います。

何でこんなことを書いているかというと、先日読んでいたネット記事に「北海道の面積は、香川県の 44 倍」と書かれているのを見つけたからです。果たしてどれぐらいの人が、このことにピンとくるでしょうか。

北海道民であれば、北海道の広さをなんとなく肌で感じています。しかし、北海道にしか住んだことがない私は、逆に都府県の広さの感覚が分からないのかもしれません。例えば、県境。北海道の場合は、海です。でも、他の都府県は、地続きです。北海道から出るときは、必ず海を越えますが、他の都府県の方は、車で走っているといつの間にか隣の県、そのまた隣の県ということになります。すなわち、隣の県は近いし、県内で移動するのであれば、それほど時間がかからないと思います。しかし、北海道は広い。道内で移動すると、かなりの旅行になることもあります。本州から北海道に初めて来た旅行者が、「札幌に来たついでに函館にも寄るか。」と考えることもあるそうです。しかし、これを東京で考えると「東京に来たついでに名古屋にも寄るか。」という距離になります。札幌と函館は同じ道内ですが、「ついで」に行く場所ではないように思います。（新幹線であれば、可能ですが……。）

子供たちの主な移動手段は、徒歩や自転車などになりますが、今のうちに身近なものから感覚を身に付けておくことは、必要なことかもしれません。例えば、毎日通う家から学校までの距離を知っておくのも、実感をともなった距離感覚になると思います。日常生活の中で、体験的に実感をともないながら理解することは、小学生段階ではとても大切な学びだと感じています。

楽しかったゲーム集会！

１０月３日（火）の朝会は、運営委員会が企画した「ゲーム集会」を実施しました。

まずは、「じゃんけん列車」をしました。１～６年生までの全校児童が体育館を動き回り、出会った人とじゃんけんをします。負けた人は勝った人の後ろにつき、回を重ねるにつれ、長い列車ができました。次は「切取りクイズ」をしました。絵の一部分を見せ、どんなキャラクターなのかを当てるクイズです。大型スクリーンを見ながら回答し、大いに盛り上がりました。

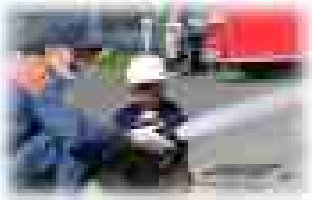
コロナ禍の中では、全校児童が体育館に集まって触れ合う集会ができませんでしたので、久々の集会にみんなとても楽しそうでした。

あなたも消防士！

９月２７日（水）には、旭川南消防署の方をお招きし、３年生を対象に「消防出前講座」を実施しました。

講座では、消防署員の仕事や旭川の火事の状況などを、映像を交えながら学びました。また、グラウンドでは、防火服を着せてもらったり、放水体験をさせてもらったりしました。防火服を着た３年生は、その重さにとても驚いていました。

教科書で学んだことを直接体験で更に学びを深めることができた貴重な学習となりました。

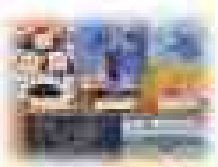


プロの技に感動！

１０月１２日（木）の昼休みには、ヴォレアス北海道の戸田選手と米村選手が来校しました。体育館には４～６年生の児童が集まり、プロバレーボール選手のパスやスパイクに「すごい！」「かっこいい！」と感動している様子でした。今回の訪問を機に、バレーボールに興味をもった子もいたのではないかと思います。

力作ぞろいです

１０月２３日（月）から１１月２日（木）の日程で，「全校絵画展」を実施しています。図工の時間を中心に制作した絵画が，２階廊下と視聴覚室を彩っています。どの絵も個性にあふれた素敵な作品に仕上がっています。まさに「芸術の秋」にふさわしい催しとなっています。



１１月の行事

日	曜日	学　校　行　事
3	金	文化の日
6	月	教育相談日①
7	火	朝会　クラブ（最終日）
8	水	視力検査（１・２・３年） 教育相談日②
9	木	視力検査（４・５・６年） 教育相談日③
10	金	フッ化物洗口（全学年練習）
13	月	おさらい週間①　教育相談日④ 陶芸教室（５年）
14	火	おさらい週間②，委員会
15	水	教育相談日⑤ 就学時健康診断
16	木	おさらい週間③
17	金	おさらい週間④ フッ化物洗口（3～6年）＊1・2年練習
20	月	陶芸教室（６年）
23	木	勤労感謝の日
27	月	諸費引落日
28	火	集会（歌声）　委員会